企画展

岡本太郎生誕百年記念展「芸術と科学の婚姻 虚舟（うつろぶね）―私たちは、何処から来て、何処へ行くのか」

会　　期	2011 年 10 月 15 日～2012 年 1 月 9 日
開催日数	68 日
主　　催	川崎市岡本太郎美術館 芸術と科学の婚姻展実行委員会
総合監修	村田慶之輔（川崎市岡本太郎美術館館長）
総合ﾌﾟﾛﾃﾞｭｰｽ/ｱｰﾄ・ﾃﾞｨﾚｸｼｮﾝ	馬淵 晃（ﾃﾞｻﾞｲﾅｰ/ｱｰﾄ・ﾃﾞｨﾚｸﾀｰ）
ｹﾞｽﾄｷｭﾚｰﾀｰ	新見 隆（武蔵野美術大学芸術文化学科教授）
助　　成	芸術文化振興基金
協　　力	国立天文台、東京大学数物連携宇宙研究機構、 武蔵野美術大学芸術文化学科、理化学研究所
観覧料	一般 900（720）円、高･大学生・65 歳以上 700（560）円　中学生以下無料 ※カッコ内は 20 名以上の団体料金
入場者数	16,944 名
1 日平均	249 名
図　　録	B5 変形
ポスター	B2
チラシ	A4
出品点数	40 点
担当者	片岡 香、佐々木秀憲

図録

チラシ

展示風景

【開催趣旨】

岡本太郎生誕百年記念展「芸術と科学の婚姻　虚舟（うつろぶね）―私たちは、何処から来て、何処へ行くのか」を開催しました。 この展覧会は、戦後の旗手、大野一雄、岡本太郎、澁澤龍彦、土方 巽、三島由紀夫を、画家・篠﨑 崇と写真家・細江英公により表象した作品と、現代作家 9 人の科学を視野に入れた制作を展示しました。また本展は、その背景としての「宇宙」「細胞」「脳」という 3 つの分野を、国立天文台、東京大学数物連携宇宙研究機構、理化学研究所などの気鋭の研究者から多大な御協力を得て、現代科学の最先端の研究成果を表す大画面の映像とともに御覧いただこうという、思い切った試みです。

■出品現代作家　粟野ユミト、岩崎秀雄、植田信隆、杉本博司、多田正美、銅金裕司、戸田裕介、能勢伊勢雄、藤本由紀夫

[宇宙]　私たちは何処から来たのか・見えないものをどうイメージするか。
[細胞]　私たちを生かすもの・細胞の仕組みをどう解き明かそうとしているのか。
[脳]　私たちを司るもの・脳研究の多様さ、深さをどう見るか。

【主要関連記事・TV・ラジオ放送】

- 「先端科学　芸術に“翻訳”　岡本太郎美術館で企画展」『讀賣新聞』2011.10.24
- 「芸術と科学の婚姻　虚舟展　2012 年 1 月 9 日まで開催中」『朝日新聞』夕刊に広告掲載 2011.11.16
- 「鬼才の肖像と最先端科学、芸術との結合を 3 部構成で展示する大胆な試み」月刊『ギャラリー』2011 年 11 月号
- 「岡本太郎美術館「芸術と科学の婚姻 虚舟」から《Boundary Garden》（界面の庭）『讀賣新聞』夕刊 2011.12.20

【関連事業】

○プレ・シンポジウム「科学・芸術・イマジネーション」

本展を構成する「宇宙」「脳」「細胞」の３つの科学部門の関係者が集り、科学と芸術の関わりについて、イマジネーションをキーワードにお話をいただきました。

日　　時　　2011 年 9 月 3 日（土）14:00～16:00
場　　所　　ガイダンスホール
料　　金　　無料
参加人数　　35 名

パネリスト：岩崎秀雄（早稲田大学・本展出品作家）、岡田小枝子（理化学研究所）、工藤光子（立教大学）、
篠崎 崇（本展出品作家）、高梨直紘（東京大学）、山岸 敦（理化学研究所 分子イメージング科学研究センター）
司　会　　：馬淵 晃（本展総合プロデューサー／アート・ディレクター）

○トークショー＆シンポジウム

日　　時　　2011 年 10 月 15 日（土）13:00～16:45
場　　所　　ガイダンスホール
料　　金　　無料
参加人数　　150 名

◇**トークショー「芸術と科学の婚姻」**13:00～14:00
出　演：岩崎秀雄（早稲田大学・本展出品作家）、銅金裕司（本展出品作家）、濱野峻行（科学技術振興機構 技術員）
司　会：馬淵 晃（本展総合プロデューサー／アート・ディレクター）

◇**シンポジウム「社会へ開かれる、美術以外のジャンルへ開かれる、新しいアートのあり方」**14:10～16:45
パネリスト：篠崎 崇、粟野ユミト、岩崎秀雄、植田信隆、多田正美、銅金裕司、戸田裕介、能勢伊勢雄
（全て本展出品作家）
司　会　　：新見 隆（本展ゲスト・キュレーター／武蔵野美術大学芸術文化学科教授）

○音のワークショップ　「音・体験教場」（子供の世界－大人の世界）

子どもたちが気になる音を持ち寄り発表しました。竹を切り、即興演奏をするなど、音を感じ、体で表現する楽しさを体験してもらいました。

指　　導　　多田正美（本展出品作家）
協　　力　　武蔵野美術大学芸術文化学科
日　　時　　2011 年 11 月 27 日（日）14:00～16:20
場　　所　　創作アトリエ、《母の塔》前広場
対　　象　　小学生
参 加 料　　無料（事前申込制）
参加人数　　13 名

○ワークショップ 「ティンクトゥーラで描く岡本太郎」

「人間は 6 色の色を持つ」とゲーテは語りました。この一見謎のような言葉についてレクチャーを受け、実際に人間の内部で感じる色彩（ティンクトゥーラ）で、岡本太郎の≪傷ましき腕≫を写生しました。

指　　導　　能勢伊勢雄（本展出品作家）
協　　力　　武蔵野美術大学芸術文化学科
日　　時　　2011 年 12 月 11 日（日）14:00～17:00
場　　所　　創作アトリエ
対　　象　　中学生以上
参 加 料　　無料（事前申込制・中学生以上）
参加人数　　22 名

Closing Event 「祈り」 大野慶人 × 永田砂知子

出　　演　　永田砂知子（打楽器奏者）「波紋音（はもん）」の演奏
特別出演　　大野慶人（舞踏家）
日　　時　　2012 年 1 月 8 日（日）14:00～15:00
場　　所　　企画展示室
料　　金　　無料（要観覧料）
参加人数　　480 名
※パフォーマンス後に村田慶之輔館長とのトークショーを行いました。

【出品リスト】

No.	作家名	作品名	制作年／素材	所蔵／備考
■ 第 1 部　鬼才たちへのオマージュ				
1	篠﨑 崇	私のお母さん 大野一雄　3 点	2001 年／油彩・ミクストメディア （ジェルメディウム・モデリング・金属・金箔・宝石各種）	作家所蔵／大野一雄所蔵／絶対者所蔵
2	篠﨑 崇	必死で突っ立っている死体 土方 巽　3 点	2002 年／油彩・ミクストメディア （ジェルメディウム・モデリング・金属・金箔・宝石各種）	作家所蔵／元藤燁子所蔵／絶対者所蔵
3	篠﨑 崇	肉体は建築物である 三島由紀夫　4 点	2003 年／油彩・ミクストメディア （ジェルメディウム・モデリング・金属・金箔・宝石各種）	作家所蔵／細江英公所蔵／大野慶人所蔵／絶対者所蔵
4	篠﨑 崇	命の避雷針 澁澤龍彦　3 点	2004 年／油彩・ミクストメディア （ジェルメディウム・モデリング・金属・金箔・宝石各種）	作家所蔵／澁澤龍子所蔵／絶対者所蔵
5	篠﨑 崇	異種間の交合 岡本太郎　3 点	2005 年／油彩・ミクストメディア （ジェルメディウム・モデリング・金属・金箔・宝石各種）	作家所蔵／岡本敏子所蔵／絶対者所蔵
6	細江英公	私のお母さん 大野一雄	2001 年 和紙に顔料系インクジェットプリント	作家蔵
7	細江英公	必死で突っ立っている死体 土方 巽	2002 年 和紙に顔料系インクジェットプリント	作家蔵

No.	作家名	作品名	制作年／素材	所蔵／備考
8	細江英公	肉体は建築物である 三島由紀夫	2003 年 和紙に顔料系インクジェットプリント	作家蔵
9	細江英公	命の避雷針 澁澤龍彦	2004 年 和紙に顔料系インクジェットプリント	作家蔵
10	細江英公	異種間の交合 岡本太郎	2005 年 和紙に顔料系インクジェットプリント	作家蔵
■ 第 2 部　秘密の花園				
11	粟野ユミト	eternal flowers, or kite	2008, 2011 年／サイアノタイプ，阿波手漉和紙，Lucies (in the sky with diamonds)，感知器，投影機	作家蔵 協力：アワガミファクトリー
12	岩崎秀雄	Boundary Garden（界面の庭）	2011 年／ミクストメディアによるインスタレーション（紙，シアノバクテリア，アクリル，培地，ゲルライト，ガラスフラスコ，LED，PC，映像メディア，クリーンベンチ，恒温インキュベータ）	作家蔵 切り絵の一部（8 枚）は Galerie Wuensch (Linz) 蔵
13	植田信隆	表象と結合術　Op.7 Little Boy, Little Girl	2010-2011 年／基底材：綿カンバスに和紙，アクリル下地　彩色材：オリジナル絵具（天然樹脂，油，蜜蝋），油彩	作家蔵
14	杉本博司	放電場 117	2009 年／ゼラチン・シルバー・プリント	Courtesy of Gallery Koyanagi
15	杉本博司	放電場 130	2009 年／ゼラチン・シルバー・プリント	Courtesy of Gallery Koyanagi
16	杉本博司	放電場 133	2009 年／ゼラチン・シルバー・プリント	Courtesy of Gallery Koyanagi
17	杉本博司	放電場 138	2009 年／ゼラチン・シルバー・プリント	Courtesy of Gallery Koyanagi
18	多田正美	100115.160045　＃15	2010 年／カラー写真・透明メディウム	作家蔵
19	多田正美	100115.150132　＃14	2010 年／カラー写真・透明メディウム	作家蔵
20	多田正美	090725.134747　＃1	2010 年／カラー写真・透明メディウム	作家蔵
21	多田正美	100906.184253	2011 年／カラー写真・透明メディウム	個人蔵
22	多田正美	100903.184624	2011 年／カラー写真・透明メディウム	個人蔵
23	多田正美	サウンド・エンカウンター 2009.11.02	2009 年／映像	作家によるパフォーマンス風景
24	銅金裕司	radioactive plantron	2011 年／mac，プラントロン，土，三つ葉～四ツ葉のクローバー，ガイガーカウンター，アンプ，スピーカー	作家蔵
25	戸田裕介	補陀落渡海 Vol.4 apophis	2011 年改作（「補陀落渡海」1997 年＋「A cloud」2010 年）／アメリカ合衆国国防総省発行太平洋中心世界地図，鉄，鉛，木 （廃ボート），FRP ほか	作家蔵
26	能勢伊勢雄	御魂石	1970～（現在も続行中）／石と神具（三宝，奉書紙，八足台，榊立，榊），三対幅，畳	作家蔵
27	能勢伊勢雄	『ニューズリール・大阪ハプニング・ドキュメント』	1969 年／映像 B&W	作家蔵／『能勢伊勢雄フルクサス・フィルムズ '68-72』作品より　監督：能勢伊勢雄 音楽：二宮信一
28	能勢伊勢雄	『ニューズリール・大衆貴族ハプニング』	1971 年／映像 Color	作家蔵／『能勢伊勢雄フルクサス・フィルムズ '68-72』作品より　監督：能勢伊勢雄 音楽：二宮信一
29	藤本由紀夫	KING & QUEEN	1990 年／木，砂時計	作家蔵

No.	作家名	作品名	制作年／素材	所蔵／備考
30	藤本由紀夫	TARUPHON	1988 年／木，金属，電子回路	個人蔵
31	藤本由紀夫	SCULPTURE（DECANTER）	1966 年／ガラス，ヴァニラビーンズ	個人蔵
32	藤本由紀夫	EAT ME	2001 年／パスタ，ガラス，コルク	個人蔵
33	藤本由紀夫	THE CREATIVE AC T	1996 年／ミクストメディア，音響	作家蔵
34	藤本由紀夫	WITH HIDDEN NOISE BY MARCEL DUCHAMP	2008 年／紙，木，電子回路	作家蔵

■ 第３部　科学展示

35　宇宙 －私たちは何処から来たのか／高梨直紘　東京大学 EMP

36　脳 －私たちを司るもの／理化学研究所

37　細胞 －私たちを生かすもの／工藤光子（立教大学理学部）　山岸 敦（理化学研究所 CMIS）

■ 岡本太郎作品

38	岡本太郎	邂逅	1971 年／繊維強化プラスチック	当館蔵
39	岡本太郎	縄文人	1982 年／繊維強化プラスチック	当館蔵
40	岡本太郎	月の顔	1981 年／繊維強化プラスチック	当館蔵